

2012 Physiological PCI ライブデモンストレーション in KOKURA

日 時 2012年 **3**月 **23**日 (金) 9:00 ~ 17:00

会 場 平成紫川会 社会保険 小倉記念病院 講堂

〒802-8555 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号 TEL 093-511-2000

会 費 1,000円

世話人 岩淵 成志 (小倉記念病院 循環器内科)

田中 信大 (東京医科大学病院 循環器内科)

松尾 仁司 (岐阜ハートセンター 循環器内科)

横井 宏佳 (小倉記念病院 循環器内科)

〈50音順〉

共 催 Physiological PCI ライブデモンストレーション in KOKURA

ボルケーノ・ジャパン株式会社

日本メジフィジックス株式会社

運営事務局 平成紫川会 社会保険 小倉記念病院 循環器内科 下釜かおり
〒802-8555 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号
TEL 093-511-2000 (代表)

『2012 Physiological PCI ライブデモンストレーション in KOKURA』 開催にあたって

1970年代に国内で臨床導入された経皮的冠動脈形成術（PCI）治療は、再狭窄率の低減を一つの目標として改良を重ね、1990年代に登場した薬剤溶出性ステント（DES）は治療部位の再狭窄率を5%前後とし、PCIのアキレス腱とされていた再狭窄については、DESにより一応の解決をみました。そしてこれによりPCIの施行件数は急増傾向にあるのが現状です。

一方近年の報告として、COURAGE試験の心臓核医学検査のサブ解析は虚血範囲の広範囲な症例に対してPCIは予後改善効果がある事を示し、FAME試験は従来のCAGガイドではない、新しいFFRガイドPCIが予後改善効果のある事を示しています。これらは、PCIの施行が必ずしも予後を改善するとは限らず、予後改善のためには冠動脈狭窄形態のみならず機能的評価で虚血の有無や範囲の評価をし、PCIを施行することを勧めているものです。我々は治療技術の探求のみならずそこにいたる治療戦略立案が重要であることをあらためて確認しなければなりません。

「運動負荷試験は患者の虚血・心筋シンチは冠動脈の虚血・FFRは病変の虚血」を表しており、これらをどのように組み合わせてPCIの手技を行うべきなのか現在も議論はつきませんが、この研究会では、FFRや心筋シンチグラフィに代表される心筋血流予備能計測の活用を含め、現在使用可能な画像診断を最大限に利用し、究極まで患者に優しいインターベンションを目指すべく情報を発信していくことを目的としています。

今回は当院におけるOptimal PCIを目指した「Physiological PCI」の実際を、小倉記念病院のカテ室から6症例のライブデモンストレーションとして供覧いたします。

全ての症例には、事前に心筋シンチグラフィ及び冠動脈CTを実施しております。治療戦略にあたっては事前に作成した両者のFusion画像を有効活用すると共に、手技中はFFR等リアルタイムな情報を最大限に利用します。さらに、明日からの臨床にそのまま応用していただけるように、デバイスや機器・医薬品は全て国内使用が可能なものを使用します。

症例の間には、FFR及び心筋シンチグラフィの分野で著名な先生によるミニレクチャーを予定しており、基礎から臨床応用にいたるまでをわかりやすく解説していただきます。

また、ランチョンセミナーにおいては、FFRと心筋シンチグラフィそれぞれの領域での最新的话题を皆様に提供させていただきます。

ご多忙中とは存じますが、何卒先生方のご参加を賜りたく、ご案内申し上げます。

世話人： 岩淵 成志（小倉記念病院 循環器内科）
田中 信大（東京医科大学病院 循環器内科）
松尾 仁司（岐阜ハートセンター 循環器内科）
横井 宏佳（小倉記念病院 循環器内科）

〈50音順〉

PROGRAM

9:00-10:30 **Live Demonstration I**
「Culprit lesion を狙え！」

10:20-10:30 Mini Lecture 1

「FFRの基礎」

演者● 園田 信成 (産業医科大学病院 循環器内科)

10:30-12:00 **Live Demonstration II**
**「どこまで治療する？ MVD・LMT
bifurcation・complex lesion」**

11:50-12:00 Mini Lecture 2

「心筋シンチの基礎」

演者● 木曾 啓祐 (国立循環器病研究センター 放射線部)

- 休憩 -

12:30-13:30 **Lunchon Seminar**

(会場：リーガロイヤルホテル3階 エンパイアルーム)

講演 1 「instant wave-Free Ratio (iFR) について」

演者● Justin E. Davies MBBS, PhD (Imperial College London)

講演 2 「心臓核医学の新たな展開

- 半導体 SPECT (D530c) のインパクト -」

演者● 望月 輝一

(愛媛大学大学院 医学研究科 生体画像応用医学分野 教授)

- 休憩 -

14:00-17:00 **Live Demonstration III**
**「どう解釈する？ FFR と心筋シンチの乖離
(負荷 or hyperemia 不十分例・石灰化症例等)」**

15:00-15:10 Mini Lecture 3

「FFRのピットフォール」

演者● 廣畑 敦 (心臓病センター榊原病院 循環器内科)

16:00-16:10 Mini Lecture 4

「心臓核医学からの診断治療戦略：

Fusion Imaging のインパクトとピットフォール」

演者● 福澤 茂 (船橋市立医療センター 心臓血管センター 循環器内科)

オペレーター：岩淵 成志（小倉記念病院 循環器内科）
田中 信大（東京医科大学病院 循環器内科）
松尾 仁司（岐阜ハートセンター 循環器内科）
横井 宏佳（小倉記念病院 循環器内科）

〈敬称略 50音順〉

コメンテーター：新崎 修（豊見城中央病院 循環器内科）
上野 高史（久留米大学医学部附属病院 循環器病センター）
大嶋 秀一（熊本中央病院 循環器科）
於久 幸治（長崎医療センター 循環器科）
片山 敏郎（光晴会病院 循環器内科）
川崎 友裕（新古賀病院 循環器内科）
木曾 啓祐（国立循環器病研究センター 放射線部）
吉良 哲也（大分医療センター 循環器科）
小出 優史（長崎大学病院 循環器内科）
小島 帯（岐阜県総合医療センター 循環器内科）
後藤 賢治（福山循環器病院 循環器内科）
坂本 知浩（済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器科）
柴田 剛徳（宮崎市郡医師会病院 心臓病センター 循環器科）
下村 英紀（福岡徳洲会病院 循環器内科）
芹川 威（済生会福岡総合病院 循環器内科）
立川 洋一（大分岡病院 循環器科）
中尾 浩一（済生会熊本病院 心臓血管センター 循環器科）
七里 守（名古屋第二赤十字病院 循環器内科）
挽地 裕（佐賀大学医学部附属病院 循環器内科）
福澤 茂（船橋市立医療センター 心臓血管センター 循環器内科）
藤田 博（京都第二赤十字病院 循環器内科）
堀内 賢二（杉村病院 心臓血管治療部）
山口 浩士（天陽会中央病院 循環器内科）
山本 浩之（倉敷中央病院 循環器内科）

〈敬称略 50音順〉

お問い合わせ（運営事務局）

平成紫川会 社会保険 小倉記念病院 循環器内科 下釜かおり
〒802-8555 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目2番1号
TEL 093-511-2000（代表）